

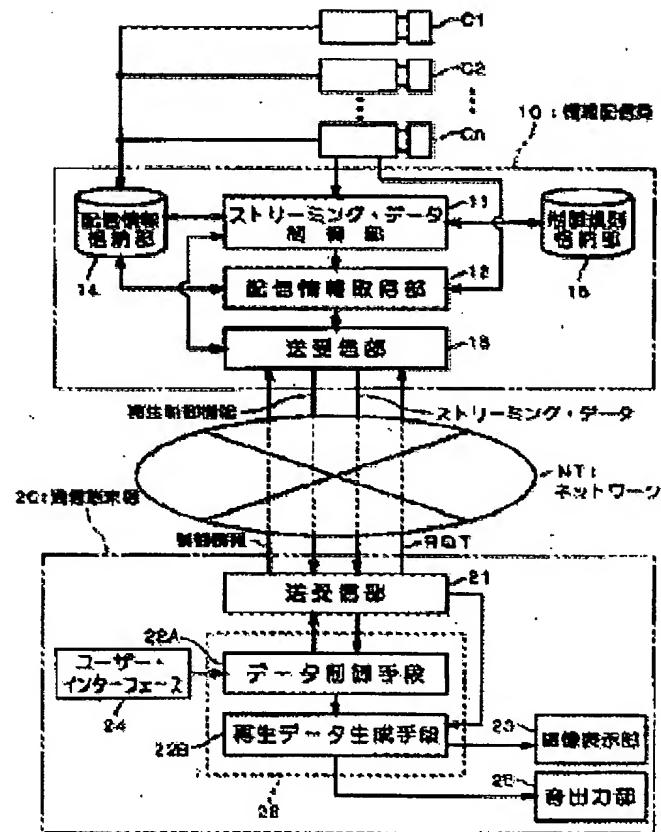
DATA DISTRIBUTION SYSTEM

Publication number: JP2002252844
Publication date: 2002-09-06
Inventor: NISHIMOTO MASAKAZU
Applicant: MEGAFUSION CORP
Classification:
- international: **H04N7/173; H04N7/173; (IPC1-7): H04N7/173**
- European:
Application number: JP20010050312 20010226
Priority number(s): JP20010050312 20010226

Report a data error here

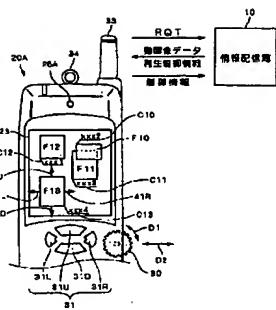
Abstract of JP2002252844

PROBLEM TO BE SOLVED: To allow a user to freely control the reproduction format of streaming data. **SOLUTION:** This data distribution system 1 is provided with an information distributing station 10 for transmitting streaming data and communication terminal equipment 20 for receiving the streaming data, and for reproducing the streaming data in real time. The information distributing station 10 is provided with a streaming data control part 11 for generating reproduction control information for specifying the reproduction format of the streaming data. The communication terminal equipment 20 is provided with a reproducing part 22 for receiving the reproducing control information and the streaming data, and for converting the streaming data into reproduction data and an image display part 23 for displaying the reproduction data. A user operates a user interface 24, and inputs a request for the change or selection of the display format of the reproduction data, and a data control means 22 converts the request into the control information, and transmits it to the information distributing station 10. The information distributing station 10 transmits the streaming data and reproduction control information which matches the request.

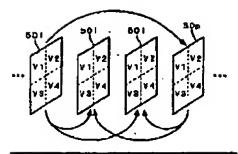


Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

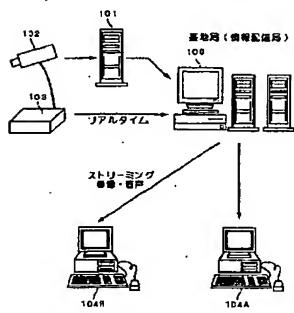
〔図4〕



〔四六〕



(୭୮)



拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2002-306195
起案日	平成20年 6月17日
特許庁審査官	田内 幸治 3355 5100
特許出願人代理人	田中 香樹 (外 2名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものです。これについて意見がありましたら、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出してください。

理由

A. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

(1) 請求項: 1~5

引用文献: 1~4

備考:

引用文献1には、たとえば、第137、138ページに、ストリームサーバは、クライアントへのストリームデータの配信(ダウンロード)ばかりでなく、コンテンツ提供者からのストリームデータのアップロードを受理する(双方のストリームデータ通信に対応する)必要があり、そのため、アップロード処理の実行中にも、ダウンロード処理のI/Oレートを保証する機能が必要になること、および、高速I/O機能、I/Oレート保証機能、管理支援機能を兼ね備えたストリームサーバが実現されていることが、それぞれ開示されている。

一方、引用文献2(たとえば、第20段落参照)や引用文献3(たとえば、第37段落参照)には、バッファをセッション毎に動的に生成および破棄する技術が開示されている。

引用文献1～3に記載された発明はいずれもコンテンツ転送技術に関するものであるから、引用文献2や引用文献3に記載された発明を引用文献1に記載された発明に適用し、ストリーミングデータをサーバにアップロードしたりサーバからダウンロードする際に利用するバッファをセッション毎に用意する構成とし、当該アップロードやダウンロード終了後当該バッファを破棄する構成とすることは、当業者であれば容易になし得たことである。

なお、ライブ映像を配信するシステムは、たとえば、引用文献4にあるように、周知の構成であり、引用文献1に記載された発明において、ストリームデータをライブ映像コンテンツとすることは、当業者が適宜なし得たことである。

したがって、引用文献1～4に記載された発明に基づいて、請求項1～5に係る発明の構成とすることは、当業者であれば容易になし得たことである。

この拒絶理由通知書中で指摘した拒絶の理由以外については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 竹内 理 TADASHI TAKEUCHI, HiTactix-BSD連動システムを応用した大規模双方向ストリームサーバの設計と実装 Design and Implementation of a Highly Scalable Bi-directional Stream Server Using Cooperating HiTactix-BSD System, 情報処理学会論文誌 第43巻 第1号 IPSJ Journal, 日本, 社団法人情報処理学会 Information Processing Society of Japan, 2002年 1月15日, P.137-P.145
2. 特開2002-44506号公報 } Filed on
3. 特開平6-60121号公報 } Filed on
4. 特開2002-252844号公報

(注) 法律又は契約等の制限により、提示した非特許文献の一部又は全てが送付されない場合があります。

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 I P C G 0 6 F 1 3 / 0 0, 1 5 / 0 0
H 0 4 N 7 / 1 7 3
- ・先行技術文献 特開2002-202950号公報
特開2001-61136号公報

整理番号:KDDI8478 発送番号:362323 発送日:平成20年 6月25日 3/E

特開2002-229905号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または、面接の希望がございましたら、下記までご連絡ください。

特許審査第四部インターフェイス（転送制御） 田内 幸治

Tel 03-3581-1101 (内) 3565 FAX03-3580-6907

引用非特許文献

特許出願の番号 特願2002-306195
作成日 平成20年 6月17日
作成者 田内 幸治 3355 5100
発明の名称 ライブ動画像ファイル配信装置